

2021年8月20日

木材業景況調査結果

第443回（令和3年7月分）

（一社）全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

7月は、販売量については、流通部門では変わらず、製造部門では増加した。仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。販売価格、仕入価格については、流通部門・製造部門とも上昇した。7月は、先月同様販売価格、仕入価格の上昇が目立っている。

8月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらずの見通し、また、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも強含み予想である。見通しについても、販売価格、仕入価格の上昇が続くとの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材、北洋材（欧州材を含む）、国産材のいずれについても、流通部門・製造部門とも強含み予想である。また、建材も強含み予想である。3ヵ月後の相場予想については、今年に入ってからずっと流通部門・製造部門ともすべての部門で強含み予想が続いているが、強含みの割合はわずかながら減少してきた。

プレカットについては、関東、関西で資材不足により稼働率が落ちている。ハウスメーカー及びビルダーからの注文は非常に好調で、年内は忙しい状況が続くが、部材によっては供給が間に合わないものがあり、各工場の稼働はそれらの供給量次第となっている。

景況調査

令和3年7月分集計表 () 内は実数

モニター数131 回答85 回収率65%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加27% (23)	変わらず52% (44)	減少21% (18)
仕入量	増加22% (19)	変わらず52% (44)	減少26% (22)
販売価格	上昇75% (64)	変わらず24% (20)	下降 1% (1)
仕入価格	上昇82% (70)	変わらず16% (14)	下降 1% (1)

来月の見通し

販売量	増加18% (15)	変わらず66% (56)	減少16% (14)
仕入量	増加12% (10)	変わらず67% (57)	減少21% (18)
販売価格	強含み62% (53)	保ち合い36% (31)	弱含み 1% (1)
仕入価格	強含み68% (58)	保ち合い29% (25)	弱含み 2% (2)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	69% (45)	22% (14)	9% (6)
南洋材	65% (36)	29% (16)	5% (3)
北洋材(欧州材を含む)	71% (44)	21% (13)	8% (5)
国産材	68% (55)	26% (21)	6% (5)
建 材	65% (39)	33% (20)	2% (1)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	19% (11)	37% (22)	44% (26)

〔製造部門〕

モニター数127 回答数94 回収率74%

当月の状況

販売量	増加34% (32)	変わらず57% (54)	減少 9% (8)
仕入量	増加23% (22)	変わらず52% (49)	減少24% (23)
販売価格	上昇66% (62)	変わらず33% (31)	下降 1% (1)
仕入価格	上昇71% (67)	変わらず27% (25)	下降 2% (2)

来月の見通し

販売量	増加23% (22)	変わらず63% (59)	減少14% (13)
仕入量	増加19% (18)	変わらず65% (61)	減少16% (15)
販売価格	強含み48% (45)	保ち合い50% (47)	弱含み 2% (2)
仕入価格	強含み55% (52)	保ち合い43% (40)	弱含み 2% (2)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	66% (21)	25% (8)	9% (3)
南洋材	62% (16)	31% (8)	8% (2)
北洋材(欧州材を含む)	75% (21)	21% (6)	4% (1)
国産材	61% (54)	37% (33)	2% (2)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	24% (9)	41% (15)	35% (13)